

構内・検修業務の外注化による出向期限が切れる！

JRは人も業務も本体にもどせ！

■JRは「3年で戻す」という約束をまもれ！

9月31日をもって、JRからTTSへの出向は満3年を迎える。出向を命じた当時は「3年で戻す」という約束だった。だから出向者は誰もが3年満期でJRに戻るものと信じている。

動労連帯高崎は、そもそもこの出向は、偽装請負であり違法かつ無効であると主張して闘ってきた。出向無効確認訴訟にも訴えた。裁判の中では、そもそも構内運転や検査修繕業務は、本線乗務勤務や駅業務と完全に一体のものであり、一部業務を取り出して出向に出すということは業務の性格上できないものであり、法的には偽装請負という違法行為を恒常化するものであることが完全に明らかになっている。

外注化の結果、職場の環境も条件も劣悪になり、安全のための原則も簡単に無視されるようになった。籠原で大事故が起こっていないのはまったく奇跡のようなことであり、ただただ現場の労働者の必死の努力の結果でしかない。業務を本体に戻さなければいつ大事故が起こってもおかしくないのだ。動労連帯高崎は、3年目を迎えた今、改めてJRとTTSに対して、出向を解除してJRに復帰させることを強く要求する。

■清掃業務の過重労働を解消しろ！ 人員を増やせ！

3月ダイヤ改正にともなって、上野

東京ラインが開業したことで、熱海や小田原から持ち帰るごみの量は飛躍的に増加し、それまでの人員のままでは車両清掃業務は極端な過重労働となった。構内運転やメディアサービスの労働も同様である。車両清掃の現場では人員を増やすことを求める署名運動も行われた。

夏の間はとりわけ暑さも半端ではなく、熱中症で具合が悪くなる例も少なかつた。

しかし、署名運動は、TTS労働組合の籠原事業所分會からは完全に無視され、会社もなんら人員を増やすことをせず、労働の過酷さから、新たに採用してもすぐにやめる人が多く、慢性的な人員

不足⇨過重労働が続いている。全然解決されていない。TTS労働組合は何もやらない。我慢の限界を越えている。動労連帯高崎は、改めて要求する。車両清掃、駅舎清掃業務の人員を増やせ。仕事があまり割にはあまりの低賃金のため

めに人が定着しない。

大幅賃上げを行え！構内運転でも人員が足りない。TTSは人員増⇨過重労働の解消を行え！

■TTS労働組合では労働者の生活と健康は守れない！

8月28日、TTS労働組合の定期大会が開催された。代議員の半分も集まらないばかりか、役員すら全員そろわないという低調な大会だった。委員長自らが「これまでで最も参加者が少ない大会」と語らざるを得ないお粗末な大会だった。

議案はおざなり、闘いの目標には、労働者の生活や健康を守るといった内容はゼロ。賃上げ要求もゼロ。大会の

解雇撤回・外注化反対・非正規職撤廃！
戦争法案廃案！ 安倍打倒！

9・18怒りの熊谷集会

9月18日（金）午後6時30分から
ところ 熊谷市荒川公民館（宮前町1-24-1）熊谷駅から徒歩5分



報告 国鉄千葉動力車労働組合
連絡先 動労千葉を支援する会
・熊谷 (090-5572-9108)

外注化粉碎！ 強制出向無効確認訴訟

●9月11日（金）11時
東京地裁第527号法廷

傍聴に行こう！



まとめは「会社の発展と組合の発展は一体」と典型的な御用組合、労使一体の組合であることを露骨にしたものだ。

賃上げの目標もなく、過重労働の解消も目標にせず、ひたすら会社の言いなりになる組合に従業員の期待が集まらないのは当然だ。

参加者が少ないのは、「こんな組合は役に立たない」「何もやらない組合だ」と皆が匙を投げているからだ。

TTS労働組合籠原分会は、ダイヤ改正にともなう過重労働の解決を求める署名に協力を拒否した。こんな組合にいることに何の意味があるのか、というのは皆の声だ。

■動労連帯加入にユニオンショップ協定は適用されない！

ユニオンショップ協定を結んで

いるのは、組合に入って組合の言うとおりにしていないと、つまり会社の言いなりにならないとクビになるぞ、と脅すためのものだ。

だが、ユニオンショップ協定は、職場に複数の組合がある場合に、別の組合に加入することを妨害することはできないという最高裁判決が出されている。要するにTTS労働組合をやめて、動労連帯高崎に加入しても、ユニオンショップ協定を理由に不利益を与えるこ

8月30日の国会包囲大闘争に動労連帯高崎も決起！



動労連帯高崎に加入しよう！

■動労連帯に加入して、労働者の生活と健康、そして権利を守ろう！ 人員増と賃上げを実現しよう！

とはできないのだ。協定を理由に解雇や賃下げなどの不利益を与えるのは、それ自体が不当労働行為になるとして違法になるのだ。

これがあたりまえの労働組合だ。誰でも入れる動労連帯に加入しよう！ 動労連帯は、JRとその関連会社の労働者なら正規、非正規を問わず誰でもは入れます。もちろんパート労働者もです。

28日の大会の惨状を見れば、もはやTTS労働組合に所属していることに何も利益はない。脱退して、動労連帯に加入しよう。会社は金儲けが目的、労働者は自分と家族の健康と生活を守ることが目的で、両者は一致するはずはないのだ。つまり、労働者は自分と家族の健康と生活を守るためには、会社と闘って初めて権利が確保できるのだ。

戦争法案の強行採決阻止！
ストライキで戦争とめよう！

9月13日(日) 14時~

東京メトロ丸ノ内線「国会議事堂前」駅
東京メトロ有楽町線「飯田門」駅

9.13

安倍を倒せ!

国会正門前

闘う労働組合と学生自治会をよみがえらせよう

米軍相模補給廠での爆発事故弾劾！ 9・3緊急抗議デモ

9月3日(木) 18時 JR相模原駅前公園集合 19時 デモ出発
(相模原駅南口ペDESTリアンデッキの八王子側)
呼びかけ：全学連、全国労組交流センター、婦人民主クラブ全国協議会

全日本学生自治会総連合 (全学連・斎藤郁真委員長)
tel.03-3652-4861 mail_cn001@zengakuren.jp www.zengakuren.jp
全国労働組合交流センター tel.03-3845-7461 centergo@nifty.com www.k-center.org